



2022年5月12日

各 位

上場会社名 グローム・ホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 宮下 仁
(東証グロース・コード 8938)
問合せ先 経営企画管理室 室長 涌井 弘行
(TEL 03-5545-8101)

特別調査委員会の設置及び2022年3月期決算発表の延期に関するお知らせ

この度、当社の連結子会社であるグローム・マネジメント株式会社（当社出資比率100%、以下「GMMA」）において、不適切な取引が行われていた可能性があることが判明しました。取引内容の詳細及び影響額等の事実関係の確認等を目的として、特別調査委員会を設置することを決定するとともに、2022年5月12日に予定していた2022年3月期の決算発表を延期することとしましたので、お知らせします。

株主、投資家の皆様をはじめ関係者の皆様に、深くお詫び申し上げます。

1. 特別調査委員会設置の経緯

GMMAの取引先（アライアンス先医療機関）に対する外部機関による検査において、GMMAと当該アライアンス先との取引内容に疑義が生じたことから、GMMAの親会社である当社において当該取引の内容を精査したところ、2020年8月より、GMMAは当該アライアンス先の代表者の親族が代表者を務める別法人とも取引を行っていたことが確認されました。これらの取引を通じて、GMMAを経由して当該アライアンス先から別法人に資金が移転された可能性があり、取引の実在性に疑義が生じております。

当社としては、これらの取引の実態及びGMMAの役職員による関与等の事実関係を把握し、当社の連結財務諸表への影響等を確認するため、当社及びGMMAと利害関係を有しない外部の専門家による特別調査委員会を設置することとしました。

なお、これらの取引によってGMMAから当該別法人に支払いがなされた期間は、2020年8月から2022年2月までの間であり、現時点で把握している金額は、2021年3月期は62,600,000円（消費税別）、2022年3月期は18,700,000円（消費税別）、総額81,300,000円（消費税別）です。

（グローム・マネジメント株式会社の概要）

・所在地 : 東京都港区赤坂 1-12-32

- ・代表取締役社長：橋本 和久
- ・事業内容：医療機関の経営・管理・運営の指導他
- ・資本金：2億8,500万円

2. 特別調査委員会の概要

(1) 構成

- 委員長 矢田 悠弁護士 (ひふみ総合法律事務所)
- 委員 小島冬樹弁護士 (ひふみ総合法律事務所)
- 委員 土井貴達公認会計士 (株式会社アルファコンサルティング)

いずれも、当社及びGMMAと利害関係を有しない、社外の専門家となります。

(2) 調査目的

- ・本事案の事実関係の確認 (調査対象期間：アライアンス先契約を締結した2020年7月以降、上記別法人との契約を解除した2022年2月まで)
- ・類似事案の有無の確認
- ・上記を踏まえた公表済の決算等への影響額の確認
- ・本事案の発生原因の究明と再発防止策の提言

3. 決算発表の延期等について

特別調査委員会による事実関係の確認等を踏まえた上で、2022年3月期の決算発表を行う必要がありますので、2022年5月12日に予定していた2022年3月期の決算発表を延期します。公表済の2022年3月期の業績予想につきましては、修正の必要が生じましたら速やかに公表いたします。

また、並行して公表済の有価証券報告書、四半期報告書、決算短信及び四半期決算短信の訂正の要否について検討して参ります。

6月中に公表予定であった「事業計画及び成長可能性に関する事項」については、7月以降の公表となる可能性があります。

4. 今後の対応について

当社は、特別調査委員会の調査に対して全面的に協力して参ります。

特別調査委員会の調査結果については、調査において新たな発見事象がない限り、6月中に受領予定です。調査報告書を受領後、速やかにお知らせいたします。

2022年3月期の決算発表については、調査の進捗状況を確認しつつ、正式な日程が決まり次第、改めてお知らせします。なお、2022年3月期の決算短信および有価証券報告書についても6月中に提出する予定です。

株主、投資家の皆様をはじめ、関係者の皆様には多大なるご心配とご迷惑をおかけしま

すこと、深くお詫び申し上げます。

以上